

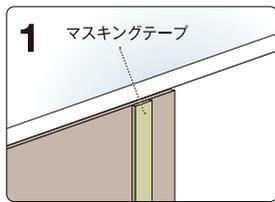
屋外への施工(ベルビアンEXシリーズ)

ベルビアンEXシリーズ 施工時の注意

- ベルビアンEXを屋外で使用する場合、設計段階からの打合せが重要です。
- 現場施工の場合には作業環境温度は10℃以上で、養生に配慮し、ドライヤー等を使用して入念に施工してください。
(事前に工場でパネル等に施工することを推奨します)
- 雨天や強風など悪天候下での施工は避けてください。
- カッター等で表面を傷つけることは避けてください。外観仕上がりに影響を与えたり、性能を低下させる恐れがあります。
- ジョイントの突き付け貼りは避けてください。**ジョイント部分から雨水が浸透し、接着面の浮きや剥がれにつながります。
- ベルビアンは水分に対して十分な耐水性を持っていますが、下地基材の変質(錆、膨潤など)により仕上がりの表面状態が悪くなる場合があります。
- 屋外への施工に際しては、耐水性のある基材を選択しプライマーを塗布の上、重ね貼り施工をしてください。

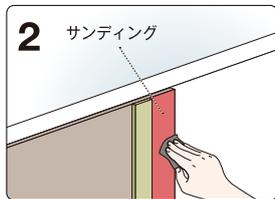
重ね貼りの処理方法

ベルビアンEXは、表面をフッ素加工しているため重ねる部分の処理が必要です。



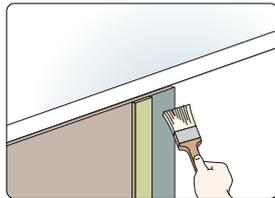
平面部の圧着

平面部への圧着は、P8「平面部への基本的な施工手順」の手順1~5を参照ください。

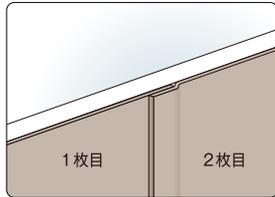


重ね合わせ(ジョイント)

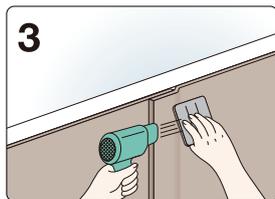
①重ね合わせ部分をサンドペーパーで表面エンボスがなくなるまで削る



②重ね合わせ部分にプライマーを塗布



③2枚目のベルビアンを貼り、重ね幅の調整します。

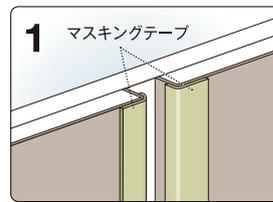


仕上げ

仕上げは、P8「平面部への基本的な施工手順」の手順6を参照ください。
カッターの使用は避けてください。

目地部分へのシーリング処理方法

目地部分等から雨水が浸透するのを防ぐため、シーリング処理を施すなどの配慮が必要です。
接着面の浮きや剥がれを防ぐための重要な作業になります。



準備

シーリング剤がはみ出さないようにマスキングテープを貼ります。



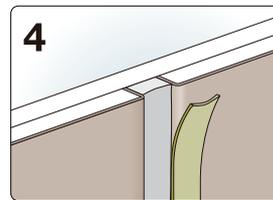
シーリング面のサンディング

シーリング剤を充てんする部分をサンドペーパーで表面エンボスがなくなるまで削ってください。



シーリング剤の充てん仕上げ

シーリング剤の使用にあたっては各シーリング剤の表示ラベル、取扱説明書に従って使用してください。



マスキングテープの除去

シーリング剤が硬化する前に、マスキングテープを除去します。
シーリング剤が硬化してしまうとマスキングテープがきれいに剥がせなくなりますのでご注意ください。